

「みなさんシンガポールの福祉を学びに行きませんか」

(日本ソーシャルワーカー協会特別企画

「海外研修の旅」のお誘い) 募集要項

日本ソーシャルワーカー協会 (JASW) はソーシャルワーカーが国際的な学びを深める (海外の福祉やソーシャルワークの動きに関心を持ち、現場における各自の日々の支援や学びに役立てて頂きたいと思い、この度企画いたしました。

海外研修プログラムの第一回は、シンガポールです。シンガポールの社会福祉とソーシャルワークおよび教育の現状と課題について知るために、現地の大学および社会福祉協議会や施設等を訪問します。シンガポールは現在問題になっている、外国人政策 (労働、定住政策) の先進地であり、ソーシャルワークにおいて欧米のソーシャルワークを積極的に取り入れつつも、アジアのソーシャルワークを積極的に模索しています。



実施内容:

実施日程: 2024年3月20日~22日

プログラム予定:

日程	内容
20日19時(予定)	現地指定ホテル集合
21日終日	訪問活動
22日午前	訪問活動
22日午後	各自観光
22日夜	夕食会(現地の関係者と日本側参加者と)・解散

募集人数: 約12名程度。

実施方法: 現地集合、現地解散方式 (航空券は各自でご用意ください。宿泊先の手配はこちらで行いますが、別のホテルをご希望の方は応相談です)。

尚、はじめての海外研修の方、及び成田発をご利用の方は事前に必ずお知らせください。(安心して海外研修やご旅行ができるよう配慮いたします。)

視察先： 国立シンガポール大学（及び、SIM 大学）、全国社会福祉協議会、家族サービスセンター、加えて参加者の見学希望施設。（今後参加者が決まり次第、シンガポール側と協議していきます。参加者主体のツアーにしたいと思います。例：視覚障害者施設や団体代表者、外国人労働施策についての情報を収集など）

参加費用： 4万円（内訳：訪問先へのお土産代、その他 シンガポール内の移動費、通訳等代として徴収します。なお、航空運賃、旅行保険代、ホテル代及び飲食費は原則各自負担、となります）

予想される主な費用は総額一人約 13～15 万円です

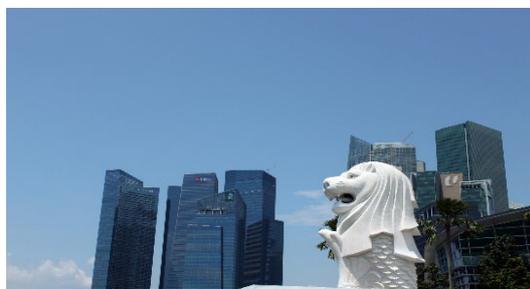
事前オリエンテーション：参加者がシンガポールのソーシャルワークを学ぶための ZOOM による、事前の勉強会をいたします。

その他留意事項：参加者は必ず海外保険に加入してください。

引率責任者：(日本より) **総括責任者 桂良太郎/日越大学(ハノイ国家大学)客員研究員**

(シンガポールより) **引率責任者 Dr. Guat-Tin 女史(元 NUS/香港大学教員、SW 研究教育の第一人者)**

相談の締め切り： 応募者は引率責任者の桂まで、2023 年 12 月末日までにご連絡ください。
定員に達し次第、締め切ります。



問い合わせ先：関心のある方は下記桂まで遠慮なくご相談ください。

JASW 国際委員会 海外視察担当グループ内 代表 桂良太郎

e-mail: roykatsura@gmail.com (080-9079-7195)まで。